

令和4年(2022年)6月1日  
公益財団法人鎌倉風致保存会  
常務理事兼事務局長 石山 由夫  
TEL 0467-23-6621  
E-MAIL [fuhchi@fsinet.or.jp](mailto:fuhchi@fsinet.or.jp)

## 小澤牧子代表幹事が緑化功労者農林水産大臣賞を受賞

公益財団法人鎌倉風致保存会幹事会の小澤牧子代表幹事が、令和3年度緑化功労者に選ばれ、農林水産大臣賞を受賞します。

### 1 緑化功労者表彰

公益社団法人国土緑化推進機構が国土緑化推進運動の一層の推進を期するため、国土緑化運動に永年にわたって貢献し、その功績が顕著であった者を緑化功労者として表彰するものです。

令和3年度は、農林水産大臣賞3名、国土緑化推進機構会長賞3名、林野庁長官賞6名と国土緑化推進機構理事長賞1名が表彰されます。

### 2 受賞者決定の経緯

各都道府県知事から1名推薦された者について、公益社団法人国土緑化推進機構中央表彰委員会において選考し、決定されます。

### 3 当会の受賞者

農林水産大臣賞 小澤 牧子氏(70才・大町在住)

### 4 緑化運動の功績

保存会の発展に寄与し、多年にわたる積極的なボランティア活動の実践を通じて、保存会の会員だけでなく次世代を担う子どもたちの意識の向上にも貢献しており、その功績は誠に顕著であること。【別紙】

### 5 表彰式

農林水産大臣賞の表彰式は、令和4年(2022年)6月5日(日曜日)に滋賀県甲賀市の鹿深<sup>かふかゆめ</sup>夢<sup>もり</sup>の森で開催される「第72回全国植樹祭」において行われます。

### 6 その他

#### (1) 令和3年度緑化功労者

<https://www.green.or.jp/tag/tag-award-contributor/>

#### (2) 第72回全国植樹祭

<https://www.pref.shiga.lg.jp/syokujusai-shiga2021/>



QRコード(1)



QRコード(2)

令和3年度緑化功労者

農林水産大臣賞

小澤 牧子 (神奈川県)

公益財団法人鎌倉風致保存会（平成23年度公益財団法人移行）は、昭和39年、鶴岡八幡宮北側の御谷の宅地開発に反対する市民運動を契機として、鎌倉の自然の風光と豊かな文化財を後世に伝えることを目的として設立した日本のナショナル・トラスト団体の先駆けである。

氏は、平成10年、保存会活動に会員制度が導入された当初から現在に至るまで幹事を務め、森林や緑地の維持管理の重要性を普及啓発する活動に貢献されている。唯一の女性幹事として、会員の信頼は厚く、平成28年には代表幹事に就任され、幹事会を取りまとめ、会員の意見を積極的に取り入れ、保存会が所有する3緑地（7.8ヘクタール）、鎌倉市の史跡及び寺社の境内地において、危険木・枯損木の伐採、枝払及び下草刈など、年30回、約700名が森林や緑地の維持管理活動に汗を流している。

氏は、23年にわたりみどりのボランティア活動にはほぼ毎回参加され、参加回数は778回であり、刈払機を使用することができる保存会唯一の女性会員であり、のこぎりやかまなどの道具の扱いにも熟練している。初心者に対して、安全面にも配慮した丁寧な指導を行うことで、多くの担い手の育成に携わっている。

また、鎌倉市との協働事業で、平成20年からハイキングコースの安全を確認するパトロールを行っており、これまで500回を数え約3,000の方が参加している。

さらに、保存会は、鎌倉市立中学校の3年生を対象として、鎌倉市の公園や森林において、枝払や下草刈を行う中学生ボランティアを実施している。卒業前のボランティア活動は、130回を数え、約17,000人の中学生、教諭等が参加している。

氏は、保存会の発展に寄与し、多年にわたる積極的なボランティア活動の実践を通じて、保存会の会員だけでなく次世代を担うこどもたちの意識の向上に尽くしており、その功績は誠に顕著である。